

！緊急募集！

緊急人材育成支援事業 夜間コース 訓練番号:認21-13-03-02-0410

# 実践演習コース ネットワークエンジニア養成科 夜間コース

受講生追加募集 (受講料無料)

- ・ITのプロフェッショナル養成セミナー
- ・CCNA, LPIC の資格を取得したい方

募集期間・・・平成22年 2月 9日(水)～平成22年 2月18日(月)

選考日・・・平成22年 2月22日(月)

訓練期間・・・平成22年 3月 8日(月)～平成22年 6月 29日(火)

## 学科

■ CCNAコース (Cisco Systemsのルーター構築資格)	・ネットワークの基礎、TCP/IP、ネットワーク管理、CISCOルータの基本設計 Catalyst、VLAN、LANとスイッチングの基礎、シミュレータ操作説明 ・IPルーティング、アクセスリスト、NAT・WAN・ISDN、フレームリレー
■ LPICコース (Linuxサーバの構築資格)	・Linux概要、シェルの基本、Vi、ファイルとディレクトリ、ファイル管理 システムアーキテクチャー、Linuxインストールとパッケージ管理 GNU&UNIXコマンド、デバイスとLinuxファイルシステム、データベースとSQL システム管理、ネットワークの基礎、セキュリティ

\* 学科内容の詳細は株式会社メガ・テクノロジーのホームページ<http://www.mgt-net.com>をごらんください。

## 訓練目標と修了後に取得できる資格

訓練修了後の関連職種

: IT分野(ネットワークエンジニア・サーバ管理者)

- ・大規模ネットワーク構築、運用に必須なスキルの習得。
- ・ネットワーク管理者になるための基盤を築く。
- ・Linuxサーバの構築技術の習得。
- ・修了後、CCNA、LPIC Level1を受験できます。

## 当セミナー受講者の高い合格率

- ・弊社セミナー受講者は資格取得において高い合格率の実績があります。

平成21年7、8月度「雇用安定助成金」対象弊社セミナー受講者全員合格

## 資格取得から就職までサポート

- ・弊社は、IT技術をユーザーに提供するプロ集団です。  
キャリア・コンサルティング等の就職支援を行います。

## 応募方法

このコースをご希望の方は、最寄りのハローワークにて受付後、  
下記スクールまでご連絡ください。  
選考方法その他についてご案内いたします。



・TEL: 03-5246-7101 ・FAX: 03-5246-7105


[info@mgt-net.com](mailto:info@mgt-net.com)

\*お問い合わせにより取得する個人情報、返信の目的以外には使用しません。

LPI-Japanアカデミック認定校

弊社のLPIC資格取得講座は

- 認定機関LPI-Japanが独自に定めた学習環境基準をクリアしています
- LPICレベル1合格を目指す受講者に質の高いLinux教育を提供します
- 講座内容は業界で評価の高いLPICレベル1の取得のみならず、Linuxに関する知識を学びます
- Linux技術者・サーバー技術者に求められる技術を実践的に習得できます



【LPI認定校ロゴ】



【募集要領】

- 募集期間 平成22年 2月 9日(火)～平成22年 2月18日(木)
- 選考日 平成22年 2月22日(月)
- 選考方法 面接
- 選考結果通知日 平成22年 2月24日(金)(本人宛に郵送)
- 訓練期間 平成22年 3月 8日(月)～平成22年6月29日(火) (4ヵ月・訓練日数77日)
- 時間 17時00分～21時40分(3.5.6月)/16時00分～21時40分(4月)
- 受講要件 パソコン基本操作(Windows操作・Office操作)に支障がないこと。
- 定員 30名
- 選考場所 及び 株式会社メガ・テクノロジー(TEL: 03-5246-7101/FAX: 03-5246-7105)  
訓練場所 〒111-0036 東京都台東区松が谷1丁目9番12号 SPKビル(表面地図通り)

● カリキュラム概要

3月	ネットワークの基礎、TCP/IPプロトコル、イーサネットLAN、Ipv4アドレス・サブネット化 Catalystスイッチ起動・設定、Ciscoルータ起動・設定、Ciscoデバイス管理 ルーティングの基礎、ディスタンスベクタールーティング、VLANとVTP、VLAN間ルーティング スパンニングツリープロトコル、リンクステートルーティング、ハイブリッドルーティング
4月	VLSMと経路集約、アクセスコントロールリスト、NAT/PAT、WAN接続、フレームリレー 実機・シミュレータによる操作演習、CCNA模擬問題集解説
5月	Linux基本操作、Linuxでのサーバ構築 (SSHサーバ・Sambaサーバ・DHCPサーバ・DNSサーバ・WEBサーバ・メールサーバ FTPサーバ・プロキシサーバ)
6月	LPICレベル1対策 (システムアーキテクチャー・Linuxのインストールとパッケージ管理・GNU&UNIXコマンド ファイルとプロセス管理・デバイスとLinuxファイルシステム・シェルスクリプト・セキュリティ ユーザーインターフェイスとデスクトップシステム管理・ネットワーク基礎・問題演習)

■ 選考に合格した受講申し込みの方には、ハローワークが受講勸奨通知書を交付します。  
訓練・生活支援給付を希望される受講者はハローワークで受給資格認定の申請をして下さい。

【訓練・生活】

[資格要件] 以下の全てに該当する方、訓練・生活支援給付金の支給対象となる方です。

- ①ハローワーク所長のあっせんを受けて、基金訓練または公共職業訓練を受講する方
- ②雇用保険の求職者給付、職業転換給付金の就職促進手当および訓練手当を受給できない方
- ③世帯の主たる生計者である方(申請時点の前年の状況によります。)
- ④申請時点で年収見込みが200万円以下、かつ世帯全体の年収見込み300万円以下の方
- ⑤世帯全体で保有する金融資産が800万円以下の方
- ⑥現在住んでいる所以外に土地・建物を所有していない方
- ⑦過去3年間に不正行為により、国の給付金の支援を受けていない方
- ⑧就職安定資金融資(常用就職活動費)等及び地方公共団体等の類いの給付・貸付を利用していない方

職業訓練を受講している間、単身の方には、毎月10万円、扶養家族のある方には毎月12万円の  
訓練・生活支援給付金が支給されます。

- \* 遅刻・欠席・早退等で訓練への出席率が8割に満たない場合、それ以降の給付金は支給されません。
  - \* 一定の要件を満たされた方に支給されます。
  - \* 選考の結果、合格された方は、現在の住所または移住を管轄するハローワークにて受講勸奨、訓練・生活支援給付を希望される方は受給資格認定申請書の提出をお願いします。
  - \* 応募者が最低実施人数に満たないコースについては訓練の実施を中止する場合があります。
  - \* 収入要件では、前月に高い収入があっても、その後離職などによって年収見込み200万円以下になるようであれば認められます。
  - \* 世帯の年収は、本人以外が受給している年金の額を除いて300万円以下であれば認められます。
  - \* 主たる生計者・年収の要件が一部緩和されておりますので、詳細は、お近くのハローワークまでお問い合わせください。
  - \* 自己負担金 教材費 15,099円
  - \* 検定試験受験料は別途ご負担いただきます。
- |           |         |
|-----------|---------|
| CCNA      | 31,500円 |
| LPIC1 101 | 15,750円 |
| LPIC1 102 | 15,750円 |